



ライオンズクラブ国際協会330-A地区

キャビネット事務局 〒169-0074 東京都新宿区北新宿 1-36-6 ダイナシティ西新宿 1F
TEL. 03-5330-3330 FAX. 03-5330-3370 E-mail : cab@lions330-a.org URL : http://330a.jp

2019年1月21日

ライオンズクラブ国際協会 330-A地区
クラブ会長・幹事 各位

330-A地区
ガバナー 今井 文彦

「東京2020パラリンピック出場を目指している次世代選手への支援事業」
に関する選手の推薦について

拝啓 寒冷の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃はキャビネット運営にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、330複合地区ガバナー協議会を通じて一般社団法人日本ライオンズより、「東京2020パラリンピック出場を目指している次世代選手への支援事業に関する選手の推薦について」昨年に引き続き、別紙の通りご連絡と依頼の文書が届きました。

つきましては、各クラブ内におきましてこの趣旨を周知していただき、パラリンピック東京大会出場を目指している選手を推薦し応募をお願いしたいと存じます。

なお、本応募につきましては、当地区において取り纏めの上、2月28日(木)迄に「330複合地区パラサポート事務局」に郵送いたします関係上、誠に恐縮ではございますが、2月25日(月)迄にキャビネット事務局までご応募くださいますようお願い申し上げます。

敬具

別紙

2018年12月13日

「東京2020パラリンピック出場を目指している 次世代選手への支援事業」に関する選手推薦について

MD330 議長 今井 文彦 様
MD331 議長 石岡 憲義 様
MD332 議長 竹下 直義 様
MD333 議長 藤川 清幸 様
MD334 議長 藤 弥 一司 様
MD335 議長 柿原 勝彦 様
MD336 議長 太田 健一 様
MD337 議長 識名 安信 様

一般社団法人日本ライオンズ
理事長 田中 明

一般社団法人日本ライオンズ
東京オリンピック・パラリンピック委員会
委員長 山浦晟暉
TEL 03 (6674) 8777
FAX 03 (6674) 8781

謹啓

寒冷の候、皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本年度も2020年東京オリンピック・パラリンピック支援の一事業でございます「東京2020パラリンピック出場を目指している次世代選手の支援」につきまして公益財団法人 日本障がい者スポーツ協会及び所属競技団体より活動助成金の公募を育成選手・強化指定選手等の登録選手対象に依頼中でございます。

一方、我々ライオンズクラブからも支援を必要とする選手を独自に見つけ出していただき、できる限り可能性の多い未来形選手を推薦していただくことが本支援の趣旨に合致致すことから、今般議長様より各準地区にこの趣旨を周知していただき、パラリンピック東京大会出場を目指している選手を推薦し応募をお願い申し上げます。

次ページに「東京2020パラリンピック出場を目指している次世代選手の支援」の各準地区内クラブへ支援応募要項をご用意させていただきましたので、ご活用いただければ、幸甚でございます。

尚、本応募につきましては、誠に恐縮ではございますが2019年2月28日までに応募くださるようお願い申し上げます。

敬具

東京2020パラリンピック出場を目指している
次世代選手への支援事業(2019年)

応募要項

1 趣旨

ライオンズクラブは、昨年に引き続き、東京2020パラリンピック参加を目指す次世代の選手の中で、遠征費、強化合宿参加費や競技用具の購入費等、競技活動に必要となる費用の負担が困難な選手に対し、競技活動に打ちこめる環境を整えるための支援をします。

この支援を受けた選手が東京2020パラリンピック参加に向けて、強い意志で今まで以上に練習に取り組んでいただきたいと思います。なお、この事業は2019年度までとなります。

2 対象選手

東京2020パラリンピック競技大会実施競技で、以下の①～③を全て満たす選手、または④を満たす選手

① 原則として30歳(2019年2月28日現在)以下、または障がい受傷後5年以下の選手

② 競技団体の強化指定選手(育成選手)

③ 次のア～ウに該当しないこと

ア 過去の夏のパラリンピック日本代表選手

イ 独立行政法人日本スポーツ振興センターからスポーツ振興基金助成金アスリート助成を受けている選手

ウ アスリート雇用の選手(企業等から競技に専念できる形態で雇用されている選手)

④ 地域のライオンズクラブが推薦した選手

競技団体によるクラス分け認定がない選手は該当競技団体に相談ください。

日本障がい者スポーツ協会ホームページ参照

http://www.jsad.or.jp/paralympic/jpc/pdf/H29jpc_group_170921.pdf

3 活動助成金の額

1) 助成額 1人年間50万円

*競技用車いすなど競技用具が高額な場合は100万円を限度として加算することがある。

2) 助成選手数 100人～200人

3) 助成対象期間 2019年4月1日から2020年3月31日

4 活動助成金の使用例

1) 練習のための費用(体育館やプールなどの施設利用料金、交通費、合宿参加費など)

2) 個人で契約するコーチやスタッフ(競技パートナーや介護者を含む)に関する費用など

3) 消耗品費(バドミントンのシャトルなど)

4) 高額な競技用具費(競技用車いすや射撃やフェンシングの競技に使う防具など)

5 申請方法

- 1) 別紙申請様式(1)及び(2)に必要な事項を記入し、郵送にて申請します。
- 2) 申請期限は2019年2月28日必着とします。
- 3) 申請先：~~330 複合地区ガバナー協議会~~ ~~パラサポート事務局~~
~~〒103-0027 東京都中央区日本橋2-12-9 日本橋グレイスビル2階~~
330-A地区キャビネット事務局
〒169-0074 東京都新宿区北新宿1-36-6 ダイナシティ西新宿1階
(キャビネットで取り纏めの上、330複合地区へ提出いたします)

6 対象選手の決定

- 1) 審査委員会により、東京2020パラリンピック参加に向けて、代表選手の可能性や活動支援金の有効活用など総合的に審査し決定します。
- 2) 審査委員会はライオンズクラブ及び日本障がい者スポーツ協会などで構成します。

7 支援方法

- 1) 決定した選手には、通知書及び承諾書を送付し必要事項(振込口座等)を記入返信していただき、活動助成金を振込みます。

8 スケジュール

- 1) 2019年2月28日 申請書の締め切り
- 2) 2019年3月 審査委員会の開催(助成対象者・助成金額の決定)
- 3) 2019年3月初旬～中旬 申請者へ決定通知書及び承諾書の送付
- 4) 2019年3月30日 承諾書返信の締め切り
- 5) 2019年4月中旬 助成金の振り込み(2019年分)

9 活動助成金の税務に関して

- 1) この活動助成金は、選手の一時所得となります。
一時所得は、収入金額から特別控除(50万円)を差し引いた金額が課税所得金額となります。従って、他に一時所得がない場合は、活動助成金額が50万円までは無税となります。
詳しくは、最寄りの税務署へご相談下さい。

10 ご質問について

パラリンピック競技に関することは、該当競技団体にお問い合わせ下さい。

日本障がい者スポーツ協会ホームページ参照

http://www.jsad.or.jp/paralympic/jpc/pdf/H29jpc_group_170921.pdf

その他に関することは、メールにて事務局にお問い合わせ下さい。

一般社団法人日本ライオンズパラサポート事務局

parasupport@lions330-a.org

東京 2020 パラリンピック競技大会実施競技

陸上競技（視覚、肢体、知的）	水泳（視覚、肢体、知的）	自転車（視覚、肢体）
トライアスロン（視覚、肢体）	卓球（肢体、知的）	アーチェリー（肢体）
柔道（視覚）	車いすテニス（肢体）	車いすフェンシング（肢体）
馬術（肢体）	ボート（肢体、視覚）	カヌー（肢体）
パワーリフティング（肢体）	ボッチャ（肢体）	射撃（肢体）
バドミントン（肢体）	テコンドー（肢体）	
車いすバスケットボール女子（肢体）	車いすバスケットボール男子（肢体）	ウィルチェアラグビー（肢体）
シットイングバレーボール女子（肢体）	シットイングバレーボール男子（肢体）	5人制サッカー男子（視覚）
ゴールボール女子（視覚）	ゴールボール男子（視覚）	

(参考) パラリンピック日本代表選手への過程

ステップ	個人競技	団体競技
1	選手は国内競技団体(NF)に選手登録	選手は国内競技団体(NF)に選手登録
2	選手が NF 公認大会に参加し、国内クラスの認定を受ける	選手が NF 公認大会に参加し、国内クラスの認定を受ける
3	選手が NF 公認大会に参加し、競技結果(記録や順位)により、強化指定選手(日本代表候補など)の認定を受ける	選手が NF 公認大会に参加し、その選手の競技力評価により、強化指定選手(日本代表候補など)の認定を受ける
4	選手は NF が派遣する国際競技団体(IF)公認大会に参加し、国際クラスの認定を受ける	選手は NF が派遣する国際競技団体(IF)公認大会に参加し、国際クラスの認定を受ける
5	選手は NF が派遣する IF 公認大会に参加し、競技結果[公認記録(成績)]により、IF 公認ランキング等に記載される	選手が参加した国内及び国際大会における競技力により、NF からパラリンピック強化指定候補選手等の認定を受ける。
6/7	選手が参加した IF 公認競技会の記録(成績)が IF 公認ランキング上位に位置づけられる。あわせて、パラリンピック標準記録を突破する	NF が実施する日本代表選手選考会(競技能力審査など)により、日本代表選手の決定を受ける
7	IF 公認大会における日本選手の競技結果などにより、日本選手枠(数)が割り当てられる	パラリンピック参加資格獲得競技会(世界選手権大会、地域選手権大会、最終予選会など)において、上位の競技結果により、日本代表チームがパラリンピック参加資格を獲得する
8	NF が定める、パラリンピック日本代表選手選考規定などにより、NF から日本パラリンピック委員会(JPC)に推薦される	NF が定める、パラリンピック日本代表選手選考規定などにより、NF から日本パラリンピック委員会(JPC)に推薦される
9	JPC は、JPC パラリンピック日本代表選手選考規定により日本代表選手を決定する	JPC は、JPC パラリンピック日本代表選手選考規定により日本代表選手を決定する

* 国際競技団体のホームページへは、日本障がい者スポーツ協会から、または JPC 加盟団体のホームページからアクセスできます。

http://www.jsad.or.jp/paralympic/jpc/pdf/H29jpc_group_170921.pdf

東京パラリンピック出場を目指している次世代選手への支援事業(2019年)

申請様式1

申請書

競技名

(記入日 平成 年 月 日)

氏名	姓	名	性別							
ふりがな										
漢字			女 男							
出身地	都道府県		市区町村							
生年月日		年齢	歳(2018/1/31現在)							
現住所 (現在住んでいる場所)	〒	最寄駅								
	ふりがな									
	住所									
	TEL	FAX								
	携帯TEL	E-Mail								
障がい	障がい種別 該当に○	視覚障がい	脊髄損傷	頸髄損傷	切断	欠損	脳性マヒ	機能障がい	知的障がい	
		その他 筋ジストロフィーなどその他の障がいの場合、具体的に記入してください。								
	装具の使用 該当に○	なし	電動車いす	手動車いす	義足	義手	下肢装具			
		その他の装具を使用している場合、装具名などを記入してください。								
	障がいを具体的に説明してください。									
	障がいの原因(交通事故など)を教えてください。この質問は、任意です。									
	障がいの発生時期を教えてください。									
	勤務先 (学生の場合、 学校名、専攻 学年を記入)	名称 (学校名)								
		所在地	〒							
		所属部署 (専攻科目)				役職 (学年)				
TEL					FAX					
申請について	新規	継続	昨年度からの継続か、新規の申請が該当箇所に○印を記入してください。							

東京パラリンピック出場を目指している次世代選手への支援事業(2019年)
申 請 書

氏 名 _____

1 東京 2020 パラリンピック競技大会の参加について

1) 東京パラリンピックの参加を強く希望しますか。

- 1. 強く希望する
- 2. 希望する
- 3. その他 (_____)

2) 東京パラリンピックに参加を希望する競技・種目・クラスを教えてください。

競技名 _____

種目 _____ クラス _____

種目 _____ クラス _____

3) 個人種目の方にお聞きします。

東京パラリンピック日本代表に選考される記録やランキングなどは想定できますか。

- 1. 想定している。
- 2. 想定できない
- 3. その他 (_____)

1. 想定していると回答された方は、下記の内容にお答えください。

その場合の種目・クラス・記録またはランキングを記入してください。

あわせてあなたの現在の記録またはランキングを教えてください。

種 目	クラス	代表決定への記録 またはランキング	あなたの記録 またはランキング
(例) 水泳男子 100m 平泳ぎ	SB7	1 分 30 秒 0	1 分 39 秒 8
(例) 男子車いすテニス	オープン	国際ランキング 32 位 国内ランキング 2 位	国際ランキング 64 位 国内ランキング 6 位

4) 東京パラリンピック日本代表に選考されるために必要な計画はありますか。

1. ある
2. 計画を作成中
3. コーチや関係者と相談している
4. その他 (_____)

5) 東京パラリンピック日本代表に選考されるために、必要な取り組みや課題などがあれば教えてください。

回答例を参考に記入してください。

	内 容
(回答例)	公共施設で練習しているが、施設の確保ができないことや、十分に時間が取れないので、練習できる場所があればよいと思う。
	遠征や合宿にもっと参加したい。
回 答	

2 ライオンズクラブからの活動助成金支援が決まったらどのように使用しますか？

現在の競技活動にかかる費用と、ライオンズクラブからの活動助成金の使途として想定される費目について、回答例を参考にお答えください。

〔回答例〕

(1年間のおおよその活動費用)

	現在のあなた自身の負担額	ライオンズクラブの支援の活用予定
練習のための費用 (施設使用料、交通費、合宿参加費など)	約30万円	30万円
消耗品費 (バドミントンのシャトル、射撃の弾丸、卓球ラケット・ラバー、テニスラケット・ガット、レース用手袋など)	約20万円	20万円
個人で契約するコーチやスタッフに関する費用 (競技パートナーや介護者を含む)	約10万円	0

競技用具費〔回答例〕

競技用車いす	約40万円	40万円
--------	-------	------

競技用具費（競技用具費が高額な場合は活動助成金の額を加算することがあります。

（総額100万円を限度）

〔回答〕 () 内に内容を記入してください。

(1年間のおおよその活動費用)

	現在のあなた自身の負担額	ライオンズクラブの支援の活用予定
練習のための費用 ()		
消耗品費 ()		
個人で契約するコーチやスタッフに関する費用 ()		
その他 ()		
その他 ()		

競技用具費

3 ライオンズクラブからの活動助成金支援が決まったらどのように競技活動を改善しますか？ または、ご自身の課題に取り組みますか？

回答例を参考にお答えください。複数回答で構いません。

	内 容
(回答例)	週2回の練習を4回以上練習したい。
	合宿や遠征の参加を〇回から〇回に増やしたい。
	性能の良い車いすテニス用車いすを購入し記録を向上させたい。
回 答	

以上

「東京2020パラリンピック出場を目指している次世代選手への支援事業」

推薦書

申請日 年 月 日

応募申請者	
氏名	
生年月日	年 月 日
職業・学生	
住所	〒
連絡先	電話
	FAX
	メール

推薦者				
クラブ名	LC	地区	リジョン	ゾーン
推薦者名	L			
お役職				
事務局				
住所	〒			
連絡先	電話			
	FAX			
	メール			
推薦理由				

- ※ ライオンズクラブのご推薦がございましたら、応募申請書と同封して下さい。
- ※ 推薦書が無くても応募申請は、可能です。